

令和 5 年度第 1 回本太 4 丁目町会常任理事会次第

1. 4 月 8 日(土)監査会議開催報告について (野辺副会長)
 - ・ 4 月 8 日(土)、野辺副会長、高橋監査、西井副会計、会長の 4 人で会長宅町会事務所にて監査会議を開催し高橋監査の監査で令和 4 年度決算書を確定予定。
2. 令和 4 年度総会資料の確認について (加藤 会長)
 - ・ 令和 4 年度総会のご案内の通り令和 5 年 5 月 20 日に開催しますが、4 月 15 日必着の「令和 4 年度さいたま市自治会運営補助金実績報告書」(465,000 円)に事業報告書と収入支出決算書を添付しますので令和 4 年度総会資料をご確認願うと共に、令和 4 年度事業報告書を確定いたします。その他の項目につきましては 5 月 5 日の常任理事会にて確定いたします。
3. 衛生協力助成金実績報告書提出について (野辺副会長)
 - ・ 2 月に衛生協力助成金 117,000 円の実績報告書を提出しました。小山事務局長、西井副事務局長と会長で購入した衛生用品をはじめ、ごみ置場管理用品の多くは助成金で購入できました。
4. 自主防災組織事業完了報告書提出について (加藤 会長)
 - ・ 3 月、自主防災組織事業完了報告書を提出しました。内訳は自主防災組織運営補助金 26,500 円、自主防災組織育成補助金 67,600 円、小計 94,100 円、また、自主防災組織防災訓練補助金 30,000 円で 124,100 円でした。
 - ・ 同時に防犯活動補助金 3 万円のパトロール用ブルゾンの完了報告書も提出しました。
5. 本太運営協議会委員推薦書提出について (加藤 会長)

令和 5・6 年度本太公民館運営協議会委員に前回と同様の石井俊江副会長と道祖土久美子常任理事を推薦致しました。
6. 会議出席報告について (加藤 会長)
 - 2023 年 3 月 14 日(火)、青少年育成本太小地区会常任委員会 於：本太小学校多目的室 10 時～11 時 出席：加藤好江育成会運営委員長と加藤会長
 - 元府趾地区自治会連合会会長会議 於：本太 3 丁目事務所 14 時～15 時 10 分 6 月 17 日(土)さいたま市自治会連合会総会出席予定
7. 令和 5 年度事業計画・予算検討、正副会長会議について (加藤 会長)
 - ・ 出席者：正副会長と正副事務局長、及び、日程 4/16(日).22(土).23(日) 10 時～
8. 防災倉庫について (加藤 会長)
 - ・ 4 月 3 日(月)、区役所総務課にさいたま市総務局危機管理部防災課長宛てに「浦和総合運動場への防災倉庫設置のお願いについて」及び「収納予定資機材一覧」(防災機材のみ)を提出
 - ・ 施工は増戸常任理事にお願いする。見積検討(布基礎、又は、コンクリートの杭)

9. 3月理事会決定事項、17組ごみ置場変更の件 (加藤 会長)

- ・本小校庭の門右側 17 組燃えるごみ置場を 4 月 29 日(土)迄とし 4 月 30 日(日)撤去(青年部)
- ・5 月 1 日から 17 組の燃えるごみ置場はすみれクリーニング前のごみ置場とする。
- ・4/3、浦和区役所くらし応援室に「一般廃棄物(家庭ごみ)収集所に係る申請書」提出確認済。
- ・変更を 4 月 5 日回覧で 17 組に案内。廃止するごみ置場に告知ポスター掲示(小山事務局長)
- ・廃止後「ここはごみ置場ではありません。ごみは一切置かないでください」ポスター掲示？

10. 伊藤保子常任理事の後任について (石井副会長)

- ・現在氷川コーポの自治会長をなさっている松島雪枝理事を推薦

11. 環境衛生・青年部連絡事項について (加藤副会長)

- ・春祭り開催について 日程 5 月 21 日(日) 案内 ポスター
- ・浦和祭り中山道神輿渡御 7 月 23 日(日) 10 時起輿祭
- ・夏祭り 7 月 29 日(土) 奉賛金 7 月 15 日(土)
- ・現在、加藤栄祐さん宅に保管している神輿担ぎ棒を加藤得人副会長宅に保管場所作り保管。増戸常任理事に工事をお願いするので予算化する。なお、実施は祭礼委員会。

12. 総務・文化部連絡事項、及び、回覧配布物 について (石井副会長)

- ・3 月 30 日(木)、エコクラフト教室開催
- ・15B 組、4 月より回覧。現在 4 世帯だが間もなく 5 世帯になる見込み

13. 会計関係連絡事項について (野辺副会長)

- ・決算書の説明

14. その他

- ・本太小学校に千葉裕(ひろし)校長(藤澤美智子前校長後任)と平山昴(たかし)教頭(坂口裕範前教頭後任)が着任されました。
- ・学童保育について問い合わせ報告：学童保育もごみを出すので町会費を頂くのが望ましいが、頂くかどうかも含めて一切の判断及び交渉を、該当の組に一任する。

以上